

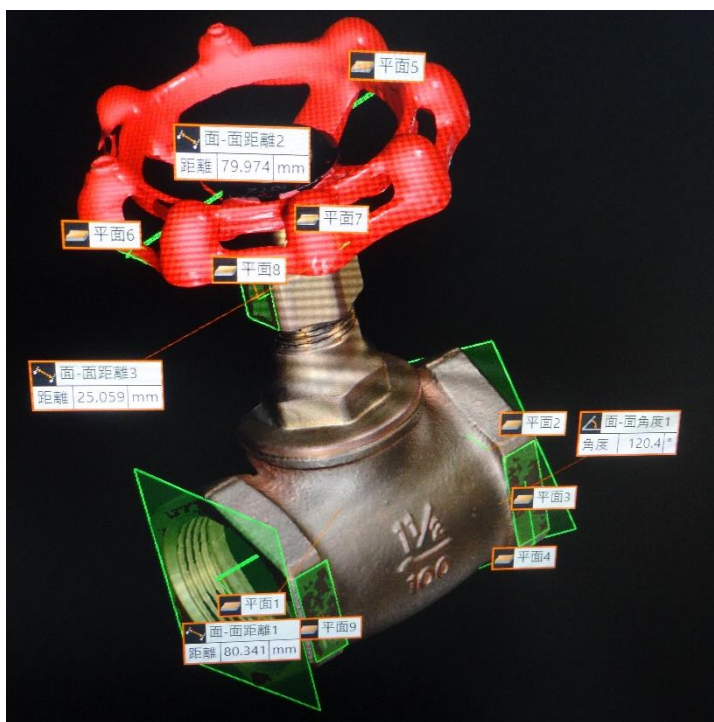
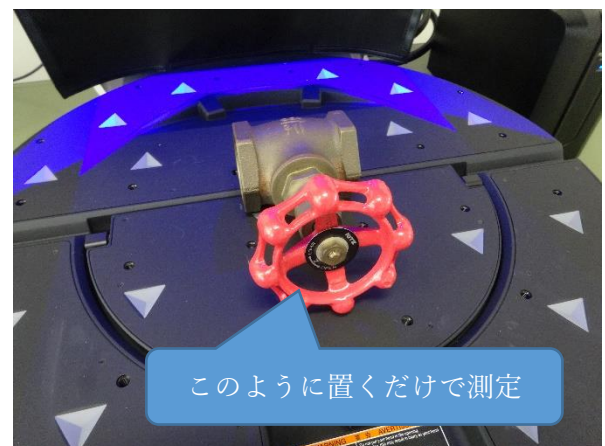
機械科実習棟に3D スキャナ型三次元測定機を導入しました



機械科には元々三次元測定機がありますが、この度もっと短時間で、高精度に測定できる3D スキャナ型三次元測定機を導入していただきました。

測定物に接触せずに、特殊な光を当てて点の集合体のデータとして取り込みます。1個測定するのに必要な時間は約5分で、生徒が測定する時間（形状によりますが）の1/2～1/5程度です。

測定したデータは後日検証することもできますし、データをそのまま3Dプリンタ（機械科は2台所有しています）にかければ、コピーを作成することも可能です。



左の図は、スキャンしたデータで寸法や角度などを表示させたものです。ちなみに写真に見えるかもしれませんが、測定したデータの表面に実際の色を付けさせたものです。

繰り返し精度は、カタログ値で $2\mu\text{m}$ ！！

来年度の実習から導入し、各自で製作した作品の寸法等を測定し、技能向上に役立てていきます。